

きもの豆知識

補正の重要性

着物を一日着ていると着崩れてきたり、着物は着れてもなんとなく着にくかったり、実は補正が大切な要因であることが多いのです。体の凹凸をなくし、一日着てもきれいな着姿を保つために胸元とウエスト周りの補正についてご紹介します。

胸の凹凸をなくす

メリハリのある洋装とは違い、和装はなだらかな曲線を作ることで、きれいな着姿のためには胸の凹凸をなくすことが大切です。



衿元が浮きにくくなります。

吸汗、速乾で使いやすい定番の和装ブラです。↓



スリップと一体式なので手間がかからないブラ機能付きスリップ↑

汗から大切な着物を守る

タオルでおなか周りの補正をする2次的な効果として、汗から大切な着物を守ることがあります。タオルが汗を吸ってくれるので着物や長じゅばんまで汗が移りにくいので安心です。



たれが上がりやすく、お尻が大きく見えるのが解消されます。



裾が開きにくくなります。

歌舞伎のススメ

～名古屋平成中村座～

6月に公演が予定されている名古屋平成中村座。見に行く予定の方も多いのではないでしょうか。中村座のおこりは、江戸の初期に初代中村勘三郎(猿若勘三郎)が江戸ではじめての常設の芝居小屋『猿若座さるわかざ』でその後中村座となります。現在、屋号は中村屋ですが、13代勘三郎までの屋号は柏屋でした。

そして平成中村座の始まりは、2000年(平成12年)11月に18代中村勘三郎(初演時は五代目中村勘九郎)と演出家の串田和美らが中心となって、浅草・隅田公園内に江戸時代の芝居小屋を模した仮設劇場を設営して「平成中村座」と名付け、歌舞伎『隅田川続 法界坊』を上演したのが始まりです。

さて名古屋の平成中村座の公演は2006年9月に同朋高等学校の体育館、2009年に名古屋城で開催、そして今回また名古屋城で開催されます。私もこの6月には行く予定ですが、初めてなので詳細はホームページで調べてみました。それによると、小屋の正面には中村屋の定紋「角(すみ)切(きり)銀杏(いちよう)」、天井には「平成中村座」と書かれた大提灯があり、江戸時代の中村座そのものが再現されています。仮設劇場でありながら、劇場内には木の香りが漂い、畳敷きの座席等が観客の心をリアルな歌舞伎の世界へと誘います。だそうです。今からワクワクしますね。



かわちやの

着付教室 12回

1回1000円

かわちやの着付け教室ではそれぞれの目的やスケジュールにあわせたカリキュラムを組んでいきます。

お気軽にご相談ください。

お問い合わせは

TEL 0563-35-0039 大橋幸子まで



竹次郎～ TAKEJIRO CAFE ～ コラム



かわちやのお花担当は大女将。いつも店内のお花を飾ってもらっています。3月の竹次郎カフェで飾られていたのは、シヨウジョバカマ。ユリ科のお花で花言葉は『希望』なんだそうです。この季節にピッタリの言葉ですね。

新コーナー

今月のコーディネート



お出かけの機会も増えるこの季節。肌触りの良いカットソーはタートルネックで日よけの役割もしてくれます。薄手の緋の洋服で暑さ寒さの調整を！

久留米絨服 36,720円 カットソー 5,480円
ネックレス 6,480円 帽子 9,720円
ガウチョパンツ 12,900円

草木染講習会

日時 5月17日(水)

午前の部 9:30～午後の部 13:00～

会費 1,000円(1回につき)+材料費

用意するもの：厚手のゴム手袋、エプロン

憧れの紅花でストールを染めよう！



一つの花で黄色と赤色の2色の色素を取り出せる貴重な花です。

イベント案内

ギャラリーカフェ

竹次郎 TAKEJIRO CAFE

4月13日(木)～17日(月)

単衣と夏の着物を特集します。